



地域協働学校（コミュニティ・スクール）

保護者・地域とともに 歴史を刻む LAST YEAR

共 創

ふじみ野市立東台小学校
学校だより 第5号
令和6年7月19日

1学期、たくさんの「ありがとう」

1学期が今日で終わります。あっという間に過ぎた感があります。

統合に向けて、東原小学校と合同の水泳学習や体力測定、合同遠足や町探検など、新しい友達や先生方との出会いがありました。また、航空写真の撮影や全校交流企画「学校かくれんぼ」、紫陽花プロジェクトなど、保護者や地域の方々と一緒に、東台小の思い出づくりもできました。すべては、両校の保護者・地域の皆様のご理解とご協力、そして、両校の職員の熱意と機動力のおかげです。いつも本当にありがとうございます。

授業中に教室に行くと、にっこり会釈をしてくれたり、自分が頑張ったことを嬉しそうに報告してくれたり、どの学年も温かいクラスを作ってくれています。日々、教室訪問に行くのが楽しかったです。ありがとう。2～3年生やたんぽぽ学級の皆さんからは新鮮なトマトやきゅうり、ピーマンのおすそ分けを、高学年の皆さんからは家庭科の調理実習で作ったお料理をいただき、とても美味しかったです。ありがとう。コロナ禍明け、初めての全校給食は、皆さんと一緒に楽しく食べることができて、とっても嬉しい時間でした。ありがとう。

こうした、たくさんの「ありがとう」で1学期を無事終わらせることは、当たり前のように当たり前ではありません。今、学校だよりを目に留めてくださっている皆様に、心より感謝申し上げます。2学期も引き続きご支援のほど、お願いいたします。

今年しかできない『小学生の夏休み』を！

さて、明日から夏休みです。自然の中での遊びや体験活動など、日頃なかなかできないことにたくさんチャレンジしてほしいと思います。読書やお手伝い、ペットの世話や植物の水やりなどは、子どもたちの探求力を向上させるそうです。セミやバッタをつかまえたり、星が輝く夜空や日の出を眺めたり……身近な自然から学ぶことがあります。包丁で果物や野菜を切ったり、玄関やお風呂の掃除をしたり……日々のお手伝いも、貴重な生活体験です。時間のたっぷりある『小学生の夏休み』だからこそ、思い切りできることです。

学校では、夏休みは自然に親しんだり、人と触れ合ったりしながら、ひと回り大きく成長してほしいと願い、机に向かう課題の負担をできるだけ軽減するよう努めています。今年しかできない様々な体験をお子さんと一緒に楽しんでいただき、健康・安全で充実した37日間をお過ごしください。2学期の始業式に、たくましく成長した皆さんに会えるのを楽しみにしています。

交通事故、水難事故、SNSトラブルなどにお気をつけください

夏休みは行動範囲が広がり、いろいろな事故の可能性が出てきます。特に、川や海、自転車の事故には、十分気をつけて安全な休みを過ごしてほしいと思います。自転車の「止まれ」は、地面に足をつけて止まることです。ご家庭でも折に触れ、どのように運転すると安全か、お話しいただけるとありがたいです。

学年が上がるにつれ、SNS等のトラブルが増える傾向があります。SNS等をお子さんが利用できるご家庭は、ルールやマナーをお子さんと再確認し、安全に楽しく活用できるよう見届けをお願いいたします。